



令和6年度のコミュニティ・スクールの取組もまとめの時期となりました。2月19日（水）には、第3回学校運営協議会を開催しました。

コミュニティ・スクールとは、地域住民や保護者等が学校運営に参画し、連携・協働して学校運営に直接関わる仕組みである「学校運営協議会」を設置した学校のことを言います。

今回の学校運営協議会では、「本年度の取組の評価」及び「来年度の学校運営に関する基本的な方針の仮承認」を行いました。



★ 本年度の取組の評価（委員による評価）★（学校自己評価システムシートより抜粋）

【学びの自律化と個別最適化・探究化の推進による主体的・対話的で深い学びの実現】

- リーディング DX スクール事業の研究では、自他ともに認めるさいたま市のトップである。児童も教員もレベルアップしている。他校もレベルアップできるように、引き続き、大東小学校からさいたま市全体に取組の成果を広めること。
- ICT を積極的に活用することはよいが、以前受け取った感謝の手紙の内容がみんな似通っていた。文例をそのまま使っているのではないかと感じた。書く力も含め、児童の力をバランスよく育むこと。

【生徒指導体制、教育相談体制の充実と教育環境の整備による安心・安全な学校づくりの推進】

- いじめについて、児童や学校の取組が理解できた。PTAとも情報を共有し、連携して対策に取り組み、今後もいじめ見逃し「0」を目指していじめ防止に努めること。
- Sola るーむが機能して、有効な支援ができています。これからも体制の整備を推進、児童への支援の充実を図ること。
- 金融リテラシー教育やケータイ・スマホ安全教室など、お金をスマホで手軽に扱える現代において、必要とされている分野の専門家が来て学ぶ体験はとてもよい。これからも取組を継続して児童の安全意識の向上に努めること。

【地域とともに児童の健やかな成長と安全を見守るコミュニティ・スクールの推進】

- 大人があいさつをして、子どもたちの手本になる必要がある。学校だけでなく、家庭や地域と連携して、あいさつに取り組むこと。
- 子どもたちは、読み聞かせをする図書ボランティアの方、登校指導をする交通指導員・防犯ボランティアの方など、自分たちに何かをしていただいていることを理解している。これからも様々な場、機会での感謝の気持ちを育む取組を推進すること。

【誰もが働きやすく、一人ひとりが力を発揮することができる教職員集団の醸成】

- 教職員が日々の授業研究や研修の中で互いに学び合い、スキルアップできる自走のスタイルはよい。これからは教職員がよい学びをできる協力体制を構築すること。
- 教職員は、いろいろな業務に日々取り組んでいる。心身の健康が心配である。一生懸命になりすぎると逆効果になることがある。校長は、教職員が元気に働けるような学校経営を心掛けること。

★ 来年度の学校運営に関する基本的な方針の仮承認 ★（令和7年度グランドデザイン（案）から抜粋）

——目指す児童像——

かしこく（知） 「思考力、判断力、表現力、想像力」Global 学校は勉強をするところ	なかよく（徳）（コミュニケーション） 「思いやりの心、感動する心、協力する心、感謝する心」Growth 学校は友だちと仲よくするところ	たくましく（体） 「心身の健康、体力、実行力」Grit 学校お心と体を強くするところ
---	---	--

——目指す学校像——

夢と希望の溢れる学校	よさを見つけて伸ばす学校	家庭地域社会と共に歩む学校
------------	--------------	---------------

——目指す教職員像——

- (1) 豊かな人間性を備え、児童の心に寄り添える教職員
- (2) 常に学び続け、実践力のある教職員
- (3) 教育者としての使命感をもち、多様性を認め、全体の立場で協働できる教職員

学校経営の方針

- (1) 教職員の力を総集して学校力を高め、教育DXの推進により自立した学習者を育成する。
- (2) 一人ひとりを大切にした温かな学校づくりを基盤として、可能性を伸ばす多様な学びの支援を行う。
- (3) 学校・家庭・地域・行政が連携・協働する、地或とともにある持続可能な学校づくりを推進する。

子どもたちにとって「学びがい」、保護者にとって「通わせがい」、教職員にとって「働かせがい」のあるWell-beingな学校づくりを根拠に

キャッチフレーズ「みんなキラキラ さわやか笑顔の大東小学校を目指して」

明るいあいさつ 心響き合う仲間たち（コミュニケーション・エージェンシー）

令和7年度の第1回学校運営協議会では、「目指す子ども像」の実現に向けて、学校運営に関する基本的な方針の承認をいただき、学校、家庭、地域の立場で取り組むこと等を話し合います。1年間、コミュニティ・スクールの取組に御理解と御協力をいただきましてありがとうございました。